

中学校国語科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
問一	①	のど	語として採点する。	各2×6
	②	陶醉		
	③	扱		
	④	対照		
	⑤	きょうしゅ		
	⑥	ゆうよ		
問二	話のうまさに結びつく語り手の声音や表情 (19字)		内容を正しくとらえてい れば、表現は異なっても よい。	6
問三	<p>漱石は、単に出来事や登場人物の心情の説明を叙述するだけでは不十分であり、その場面の光景が読者の目に見えるように描写することで、登場人物の性格の活動が読者に必然として受け止められると考えている。その点デフォーの叙述は、事実や心情の説明のみになっているため、漱石の評価が低くなった。</p>		内容を正しくとらえてい れば、表現は異なっても よい。	20
問四	ウ			4
問五	<p>18世紀の航海の恐怖を述べた叙述は、航海の危険が減少した19世紀の読者には実感を伴わせるものではないが、読者の想像力に働きかけ、18世紀の航海の恐怖を感じさせるものにはなっているということ。</p>		内容を正しくとらえてい れば、表現は異なっても よい。	14

56

中学校国語科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正答 [例]	採点上の注意	配点
二	<p>構成の検討に関する課題</p> <p>最初の一文にある主張が「中学生のスマートフォンの使用を制限すべきだと思う」となっているのに対して、最後の一文にある主張は、「中学生はスマートフォンを使用する前にやるべきことをきちんとやるようにすべきだと思う」となっており、主張が一貫したものとなっていないことから、双括型の文章構成として課題があるといえる。</p>	<p>次の項目について書かれていること。</p> <p>・生徒の書いた意見文の記述を取り上げ、対象となる学年の構成の検討に関する指導事項に対応した課題とそれに対する指導を書いている。</p>	15
	<p>構成の検討に関する指導</p> <p>双括型の意見文の例を提示し、主張にあたる部分に線を引かせ、文章中において主張が一貫していることを確認させる。その上で、自分の書いた意見文の、主張にあたる部分に線を引かせ、最初と最後では主張が変わってきていることに気付かせる。その上で、主張したい内容はどちらなのか、主張を支える根拠として取り上げた内容とも照らし合わせながら再考させる。</p>		
	<p>考えの形成、記述に関する課題</p> <p>「生徒の書いた意見文」は、主張を支える根拠として、「健康によくない」ことと、「時間の管理ができなくなる」ことを挙げている。しかし、根拠が、「画面をのぞき込んでいる時間が長くなり、視力が低下したり、姿勢が悪くなったりすると思う」という主観的な記述にとどまり、自身の経験を取り上げたり、客観性のある各種調査の数値を取り上げたりする等の具体的なものとなっておらず、その点が課題であるといえる。</p>	<p>次の項目について書かれていること。</p> <p>・生徒の書いた意見文の記述を取り上げ、対象となる学年の考えの形成、記述に関する指導事項に対応した課題とそれに対する指導を書いている。</p>	30
	<p>考えの形成、記述に関する指導</p> <p>主張を支える根拠が明確になっている意見文の例と生徒の書いた意見文を比較させ、意見文の例は、主張を支える根拠として、具体的な経験、調査に基づく具体的な数値等が挙げられていることに気付かせる。その上で、主張を支える根拠となりうる自分の経験を想起させるとともに、本やインターネットを利用して具体的な数値等が挙げられている資料を収集させ、その適切さを検討した上で、根拠として活用させる。また、説得力を高めるために自分の主張に反対する相手を想定し、それに対する反論を記述することも有効であることを指導する。</p>		
三	<p>問一</p> <p>a ラ行変格活用動詞「あり」の未然形 と 推量の助動詞「む」の連体形</p> <p>b 推量の助動詞「むず」の連体形</p>		各4×2
	<p>問二</p> <p>つれ</p>		4
	<p>問三</p> <p>1 谷に落ち込んでしまいそうだ</p> <p>2 いっこうにしない</p> <p>4 翌朝早く起きて</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	各6×3
	<p>問四</p> <p>男の生還を請め、仏事の営みをしていた時に、思いがけなく男が家に帰ってきたから。(39字)</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	12
	<p>問五</p> <p>観音様の効験により谷から生きて帰った男の日々読んでいる経が蛇に姿を変えて男を助けたという話を聞いたり、男が蛇の背に立てた刀が経に立っていた証拠を見たりしたから。(80字)</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p>	12

中学校国語科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点		
四	楷書を使う具体的な場面 検定試験の申込書を書く場面	楷書を使う具体的な場面とその場面が楷書を使うのにふさわしいと判断できる理由が対応しているものだけを正答とする。 問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	9	18	
	その場面が楷書を使うのにふさわしいと判断できる理由 情報を正確に伝える必要があるので、楷書で丁寧に書く必要があることに気付かせることができるため。				
	行書を使う具体的な場面 職場体験でインタビューをしてメモを取る場面	行書を使う具体的な場面とその場面が行書を使うのにふさわしいと判断できる理由が対応しているものだけを正答とする。 問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	9		
	その場面が行書を使うのにふさわしいと判断できる理由 短時間で多くの情報を記録する必要があるので、行書で早く書く必要があることに気付かせることができるため。				
五	問一 エ		3	42	
	問二	a むかし			各3×2
		b よりて			
	問三	1 すぐどろぼうがはいるだろう	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		各5×2
		2 攻めるのに適当なのはどこだろうか			
	問四	鄭の武公は、胡を攻めるべきだと言った関其思を死罪にしたという話を聞いて安心し、鄭からの侵略に備えることをしなかったから。(60字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		8
問五	疑はる		5		
問六	たとえ正しい意見であったとしても、適切に取り扱わなければ、疑われたり殺されたりするような結果を招いてしまうから。(56字)	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10		